授業時数と二学期制

○ 年間授業時数

学年	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	学活	総合	外活	合計
1年	306		136		102	68	68		102	34	34			850
2年	315		175		105	70	70		105	35	35			910
3年	245	70	175	90		60	60		105	35	35	70	35	980
4年	245	90	175	105		60	60		105	35	35	70	35	1015
5年	175	100	175	105		50	50	60	90	35	35	70	70	1015
6年	175	105	175	105		50	50	55	90	35	35	70	70	1015

○ 前期・後期の区分

（　）内は６年生

学期	前期	後期	計
月	4月10日～10月16日	10月23日～3月31日	
授業日	104日	96日(94日)	200日(198日)

教職員

令和元年５月１日現在

No.	学級等	氏名	No.	学級等	氏名
1	校長		16	ＡＬＴ	
2	教頭		17	図書館補助員	
3	教務主任		18	図書館補助員	
4	１の１		19	学力向上補助員	
5	２の１		20	スクールサポートスタッフ	
6	３の１		21	スクールカウンセラー	
7	４の１		22	校務員	
8	５の１		23	校務員	
9	６の１				
10	養護教諭				
11	事務主査				
12	担任指導教員				
13	給食調理員				
14	給食調理員				
15	給食調理員				

読み聞かせボランティア

【クラブ・総合的な活動の時間】

1 クラブ活動の充実

○クラブ活動は個性を生かす教育です。児童が各自の興味関心に応じて、各自の好きな活動を選択し学習します。
○クラブ活動においては、学年の所属を離れ、第４学年以上の興味の同じ児童を持って組織をし、共通の興味・関心を追究する活動を行います。

グランド	☆活動日☆
アリーナ	金曜日
調理・手芸	14：55 ～ 15：40
ものづくり・アート	

2 総合的な学習の時間!黄金樹の充実

○横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」、いわゆる汎用的能力を育成します。（　）内は、関連する主な教科

3年	・めざせ！男沼の野菜博士（理科・社会・国語） ・世界に歌声を届けよう（音楽・プログラミング学習） ・目指せ金メダル（教科横断的な学習）他　70時間
4年	・手をかそうみんな親切男沼っ子（国語・道徳） ・男沼小オリンピックチャレンジ（教科横断的な学習）他70時間
5年	・山の自然を調べよう（理科・社会） ・私たちの利根川（理科・社会・国語）他　70時間
6年	・熊谷の気持ちを男沼小学校に伝えよう（家庭科・道徳） ・鎌倉博士になろう（社会）他　70時間

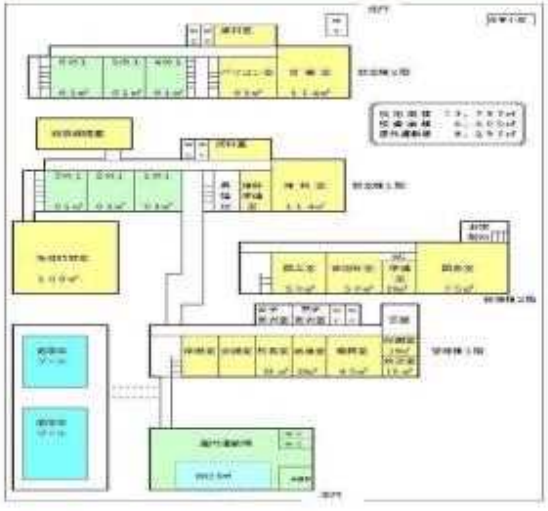
校章（黄金樹）の由来

黄金樹は北米原産の木でハナキササゲ（ノウゼンカズラ科）である。この木は1920年頃、時の青年団長の浅見徳治さんが退任する記念に植樹されたものである。それ以降、多くの子どもたちが黄金樹を見ながら成長し、卒業生の心にも強く記憶されることになった。また、この葉は校章にもデザイン化され、本校のシンボルツリーといわれるようになった。

（校章）１９７３年（昭和４８年）男沼小学校校章を制定。４枚の葉は黄金樹で４つの字を表し、文字は肥沃な男沼地区の整備された農地を表現する。

案内図

○交通案内



学校番号	
北部教育事務所	
小学校	72

黄金樹

令和元年度　学校要覧

校歌

加藤久仁男　作詞
青沼　実　作曲

一　いたわりあって　呼び合って
　元気に学ぶ　男沼の子
　利根の川面を吹く風に
　若いいのちの花が咲く
　男沼小学校　心のふるさとよ

二　男沼の里に　新しく
　歴史を築く　まちの歌
　赤城浅間や榛名山
　遠くつらなる山なみに
　ひびけ足音　明るくたくましく

三　勉強したり　遊んだり
　たのしく学ぶ男沼の子
　雨も嵐も乗り越える
　教え尊く　身につける
　男沼小学校　心のふるさとよ

埼玉県熊谷市立男沼小学校
埼玉県熊谷市妻沼台１３７－１
http://www.menuma-onuma-e.ed.jp

あいさつ

校長　植木朱実

本校は明治８年、長勝寺境内で産声を上げ、今年で創立１４５年を迎える学校です。開校百年碑には「学ぶ子の健全な成長と母校男沼小学校の限りない繁栄と発展を祈念して」と刻まれています。

この歴史ある学校の伝統を引き継ぎ信頼される学校づくりを推進し、知・徳・体のバランスのとれた人間性豊かな児童の育成に、教職員一同で取り組んでまいります。

歴史

※昭和22年3月、新教育制度の発足より掲載

	年度	月	概要
明治	8	5	男沼、台、出来島の3ヶ村で男沼学校創設 児童数一８０名、校舎一男沼・長勝寺
	25	7	男沼尋常小学校設置(開校記念日７月１１日)
昭和	22	4	校名を地元根大里郡男沼村立男沼小学校と改称
		4	初代 雅樂　肇作 校長着任
	26	4	第2代 飯田　國治 校長着任
	30	4	第3代 原口崇次郎 校長着任
	31	4	第4代 飯田　國治 校長着任
	37	4	第5代 福島　久夫 校長着任
	38	4	第6代 河田　寛一 校長着任
	40	4	第7代 飯田　國治 校長着任
	44	4	第8代 増田　修雄 校長着任
	45	4	第9代 増田　晋一 校長着任
	46	3	校歌制定
	48	4	校旗制定、屋内運動場落成
	48	4	第10代 堀越　性三 校長着任
	50	4	第11代 齋藤彦三郎 校長着任
	52	4	第12代 新井　和夫 校長着任
	55	4	第13代 島　懋　勇 校長着任
	58	4	新校舎落成
	58	4	第14代 青木　浜雄 校長着任
	60	4	第15代 長谷川勲一 校長着任
平成	元	4	第16代 上野　幸一 校長着任
	3	4	第17代 金井　賢治 校長着任
		7	開校百年記念式典
	6	4	第18代 内　羽　喬 校長着任
	8	4	第19代 朝倉　節子 校長着任
	9	7	プール完成(２５ｍ×５、低学年用)
	11	4	第20代 金子　泰 校長着任
	12	8	屋外運動場(校庭)整備
	14	3	多目的教室増工
	14	4	第21代 齋藤　重利 校長着任
		4	完全学校週五日制の実施
	16	4	第22代 牛山　利子 校長着任
	17	4	二学期制が始まる
		10	熊谷市・大里町・妻沼町合併による熊谷市立男沼小学校と改称
	19	4	第23代 小島　一郎 校長着任
	20	4	熊谷市教育委員会委嘱「人権教育」
	22	4	第24代 成塚　誠司 校長着任
	26	4	第25代 和田　隆 校長着任
	27	4	熊谷市教育委員会委嘱「学習指導」
	28	3	体育館完成
	30	4	第26代 植木　朱実 校長着任

支援してくださる方々

令和元年５月１日現在

役職等	氏名	役職等	氏名
市長		学校運営協議員	
教育委員会 教育長		学校運営協議員	
委員		学校運営協議員	
委員		学校運営協議員	
委員		学校運営協議員	
学校医(内科)		ＰＴＡ会長	
学校医(歯科)		ＰＴＡ副会長	
学校医(耳鼻科)		ＰＴＡ副会長	
学校医(眼科)		ＰＴＡ副会長	
学校医(特別支援)		連合自治会長	
学校薬剤師		男沼公民館長	

めざす学校像

○ 知・徳・体のバランスのとれた確かな学力を培う学校

○ 他と共に協力し、自らを律する児童を育成する学校

○ 地域や家庭と連携し、うるおいと落ち着きのある学校

学校経営方針

◎ 全教職員の総力をもって、児童一人ひとりの生きる力と将来の夢を育みます。

○ 是々非々で毅然とした指導と受容の指導のバランスを取ります。
○ 教育校務員としての自覚を持ち、研究と修養に努め授業力の向上に努めます。
○ 「報告・連絡・相談・見届け」の実践を通して、明るく活力のある職場づくりに努めます。
○ 「男沼小の子どもたちの課題と改善への取組」の達成に努めます。
○ 家庭・地域との連携により教育環境の整備、生活環境の美化に努めます。

学校教育目標

確かな学力の向上と健やかな心身の育成

なかよく（徳力）

指導の重点

○ 他人を思いやり自らを律する児童の育成
○ インクルーシブ教育の推進
○ 社会や学校の決まりを守り実践する児童の育成

努力点

1 「あいさつ」・返事・あとしまつ」の推進
いつでもどこでも
「元気なあいさつ、大きな返事、あとしまつ」ができる
児童の自己評価の平均　２．２以上
2 道徳の実践化
道徳授業を見える化し、日々の生活に生かす
3 学校における居場所づくり
共感的な児童理解による一人一人が生かされ認められる学級経営を行う。
学級経営の学期ごとの方策の見直し
4 規範意識の確立：他律から自律へ
児童の自己評価の平均　２．２以上

かしこく（知力）

○ 課題に正対し、適切に表現する力の向上
○ 基礎的・基本的内容の確実な習得
○ 自分の決めた目当てに向かって最後まで力いっぱいやりきる

1 基礎基本の定着と活用力を培うための授業改善
2 一人一研究授業の実践
3 ラグビー・オリパラの時間の充実
（くまがやラグビー・オリパラプロジェクト・基礎基本）
4 詩・古典の暗唱：達成率１００％
5 言語活動の充実：
英語ラウンドシステム（公園の時間で聞く・話す・動く・書く・判断）
読書　年間１００冊以上
高学年（学年×１０００ページ）
6 家庭学習の定着：「学年×１０分＋１０分」
7 全校児童の基礎基本の定着：（まなびスクール活用

たくましく（体力）

○ 基本的生活習慣の確立
○ 体力向上・健康安全教育の推進
○ 学校と家庭の連携教育の強化

1 体育授業・体育活動の充実
さわやかタイムの工夫改善
持久力・柔軟性の向上
（新体力テスト県平均８５％以上）
2 よりよい生活習慣の定着：
にこにこシートの有効活用
3 『４つの実践』と『３減運動』の推進
テレビ２時間以内　８０％以上
ゲーム１時間以内　８０％以上

日課表

８：１０～８：２５	業前	
８：２５～８：３５	朝の会	
８：３５～９：２０	第１校時	
休み時間		
９：３０～１０：１５	第２校時	
１０：１５～１０：４０	業間遊び	
１０：４０～１１：２５	第３校時	
休み時間		
１１：３５～１２：２０	第４校時	
１２：２０～１３：１０	給食	
１３：１０～１３：３０	清掃	
１３：３０～１３：４７	長休み	
１３：５０～１４：３５	第５校時	
帰りの会		
休み時間（下校）		
１４：５５～１５：４０	第６校時	
下校		

	業前	
月	くまがやラグビー・オリパラの時間	くまがやラグビー・オリパラの時間
火	全校朝会　児童集会 ブロック集会 音読集会　音楽集会 なかよしタイム	１・２年基礎基本学習 ３・４年ラグビー・オリパラ（総合的な学習）
水	読み聞かせ（第１・第３週） 読書・詩の暗唱	
木	くまがやラグビー・オリパラの時間	
金	くまがやラグビー・オリパラの時間	

児童数・学級数

令和元年５月１日現在

	１年	２年	３年	４年	５年	６年	合計
男子	4	3	7	6	0	6	26
女子	5	5	8	8	7	11	44
合計	9	8	15	14	7	17	70
学級数	1	1	1	1	1	1	6

主な行事

令和元年５月１日現在

	月	行事
前期	4	入学式　始業式　学校運営協議会　１年生を迎える会　身体測定　ＰＴＡ総会・授業参観 埼玉県学力・学習状況調査４・５・６年　６年全国学力・学習状況調査　家庭訪問
	5	避難訓練・引き渡し　さつま苗植え　知能検査　交通安全教室　６年海浜学校 学校運営協議会　６年陸上フェスティバル
	6	新体力テスト　民生児童委員会　プール開き　資源回収　６年修学旅行 授業参観・懇談会　すこやか委員会
	7	開校記念日　５年林間学校　朝読展　夏季休業日　英語教室　教育相談　個別補充
	8	親子奉仕作業
	9	避難訓練　夏休み作品展　男沼地区民体育祭　ラグビーワールドカップ観戦
	10	たてわり遠足（１年～４年）　終業式　秋季休業日
後期	10	始業式　就学時健診　フリー参観　資源回収
	11	とれたて集会　３・４年市内音楽会　持久走大会
	12	人権週間　学校運営協議会　授業参観・懇談会・すこやか委員会　冬季休業日
	1	読書会　書きぞめ展　給食週間
	2	新入生説明会　資源回収　授業参観・懇談会・すこやか委員会　学校運営協議会　民生児童委員会
	3	通学班編制　６年生を送る会　第７３回卒業式　学校運営協議会　修了式